社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和07年10月01日

計画の名称	茂原市における快適で魅力ある都市環境の形成（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成２８年度　～　平成３２年度　(5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	茂原市													
計画の目標	下水道の重要施設の浸水対策・耐震化を重点的に実施することで、市民の命と暮らしを守る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,959	A	1,959	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	100㎜/h安心プラン策定区域の内水による被害を軽減させる。			
	100㎜/h安心プラン策定区域の内水による浸水被害の軽減面積	0ha	4ha	9ha
2	処理場施設(管理棟）の耐震補強率の向上。			
	耐震補強工事達成率 工事済施設数/工事予定施設数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
100㎜/h安心プラン												

案件番号：　0000604293

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	R02	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	茂原市	直接	茂原市	終末処理場	改築	川中島終末処理場　浸水対策事業	雨水ポンプ施設	茂原市	■	■	■	■	■	619		策定済
		100㎜/h安心プラン																	
	A07-002	下水道	一般	茂原市	直接	茂原市	管渠（合流）	改築	本町処理分区　浸水対策事業	L＝1,992m	茂原市					■	660		策定済
		100㎜/h安心プラン																	
	A07-003	下水道	一般	茂原市	直接	茂原市	終末処理場	改築	川中島終末処理場　耐震補強事業	管理棟	茂原市				■	■	324		―
	A07-004	下水道	一般	茂原市	直接	茂原市	終末処理場	改築	川中島終末処理場	自家発電設備整備	茂原市			■	■	■	356		策定済
											小計						1,959		
											合計						1,959		

案件番号：　0000604293

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
茂原市公共下水道事業の社会資本整備総合交付金事後評価実施要綱により実施	令和7年10月
	公表の方法 市のウェブページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【指標1】雨水ポンプの能力増強（355m3/min→430m3/min）を図り、浸水被害軽減を図った。 【指標2】川中島終末処理場（管理棟）の耐震性能を確保した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

次期の社会資本整備計画においても、下水道の重要施設の浸水対策、耐震化を重点的に実施し、安全･安心なまちづくりに貢献するとともに、良好かつ継続的な下水道サービスを提供し、快適な暮らしの実現を図っていく。
浸水対策事業は、雨水管理総合計画事業に取り込んで引き続き継続して対応する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	9ha	目標値と同値。
	最　終 実績値	9ha	
2			
	最　終 目標値	100%	目標値と同値。
	最　終 実績値	100%	